

COMPASS 発達支援センター守口

| | | C = 6.77. | L | 1 | - | 課題や改善すべき点を踏まえた |
|------------------|----|--|---|-----|--|---|
| | | チェック項目 利用定員が指導訓練室等ス | | いいえ | 国の定めた基準以上の広さを確保し、スペー | 改善内容又は改善目標 余裕のある空間となっておりますが、今後も |
| | 1 | 利用定員が指導訓練至等人ペースの関係で適切である | 5 | | スは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。 国の定める配置基準では、事業所に児童発達 | 整理整頓に努め、過ごしやすい空間を作っていきます。 |
| 環境・体 | 2 | 職員の配置数は適切である | 5 | | 管理責任者・管理者を1名以上配置、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員するというものになっており、その基準を厳守しております。 | 今後も、適切な人員を配置・確保して運営し てまいります。 |
| 件 制 整 備 | 3 | 生活空間は、本人にわかり やすく構造化された環境に なっているか。 また、障がいの特性に応じ、 事業所の設備等は、バリアフ リー化や情報伝達等への配 慮が適切になされている | 5 | | 活動の部屋と休息の部屋と、利用状況により 使い分けをしております。 また、支度スペースから療育の部屋への動線 にも配慮しております。 | 現在、車椅子等を利用する児童の在籍はなく、 また、概ね事業所内は段差の少ない構造に なっております。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく 過ごせる環境になっているか。 また、児童たちの活動に合わ せた空間となっている | 5 | | 清掃、消毒等を毎日実施しております。児童にも、手洗いの習慣を促しています。 | 今後も感染予防に気をつけながら、清潔で心 地よい環境作りに努めます。 |
| | 5 | 業務改善を進めるための PD CA サイクル(目標設定と振 り返り)に、広く職員が参 画している | 5 | | その日の勤務職員が揃う時間に、業務連絡や療育内容の確認など話し合いの場を設けております。 また月一回リフレクション会議を実施し、支援の改善点、療育の計画などすべての職員が情報を共有できるように図っております。 | 今後も職員全体での振り返りを日々行い、業 務改善に努めます。 |
| | 6 | 保護者様向け評価表を活用 するなどによりアンケート 調査を実施して保護者様の 意向等を把握し、業務改善 につなげている | 5 | | 年に一度アンケート調査を実施し、集計内容 を職員間で共有しながら今後の支援につなげ ています。 | 頂いた保護者様からのご意見を踏まえ、事業 所のより良い運営に努めてまいります。 |
| 業務改善 | 7 | 事業所向け自己評価表及び 保護者様向け評価表の結果 を踏まえ、事業所として自己 評価を行うとともに、その結 果による支援の質の評価及 び改善の内容を、事業所の 会報やホームページ等で公 開している | 5 | | COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。 | 今後も公式 Web サイトで公開してまいります。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | 5 | 現時点では第三者評価は実施できておりません。 | 第三者による外部評価については今後の課題 として検討してまいります。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 5 | | 年間計画に沿った定期的な研修を実施し、職 員の資質向上の機会を確保しております。 | 今後も職員の資質向上のため、研修参加に多 めてまいります。 |
| | 10 | アセスメントを適切に行い、 児童と保護者様のニーズや 課題を客観的に分析した上 で、児童発達支援計画を作成 | 5 | | 児童発達支援管理責任者が中心となって児童 の現状に合った支援計画を作成し、その都度 見直しをおこなっています。 また関係機関との連携を図り、児童の現状と 今後の課題に沿った計画を作成しておりま | 今後も、適切な手順をふみ、支援計画を作成 してまいります。 |
| | 11 | している 児童の適応行動の状況を把 握するために、標準化された アセスメントツールを使用 している | 5 | | す。 社内共通様式で標準化されたアセスメント シートを使用しています。 | 今後もアセスメントシートを活用し、保護者 様のご意向を職員で共有していきます。 |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童 発達支援ガイドラインの「児 童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、 その上で、具体的な支援内容 | 5 | | 児童発達支援管理責任者が中心となって児童 の現状に合った支援計画を作成し、その都度 見直しをおこなっています。 また関係機関との連携を図り、児童の現状と 今後の課題に沿った計画を作成しておりま す。 | 今後もガイドラインの基本を遵守し、さらに きめ細かく一人ひとりに適した支援内容が記 定できるよう取り組んでまいります。 |
| vate: | 13 | が設定されている 児童発達支援計画に沿った支 援が行われている | 5 | | 支援計画に沿った支援が行われるよう、会議 等で確認し合いながら進めております。 | 今後も職員一同、情報共有と認識の一致をして、支援計画に基づいた支援をおこなってまいります。 |
| 適切な支援 | 14 | 活動プログラムの立案をチー ムで行っている | 5 | | 全職員で話し合い、より良い支援提供ができるよう努めております。 | 今後も職員で話し合いを行い、さまざまな礼点から立案していきます。 |
| 友の是共 | 15 | 活動プログラムが固定化しな いよう工夫している | 5 | | 季節に応じた制作や行事を取り入れておりま す。 | 今後もその都度話し合いを実施し、季節の行事を取り入れ、変化ある活動を企画してましります。 |
| | 16 | 児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | 5 | | 個別療育を基本とし、集団活動も取り入れた 児童の特性に応じた支援計画を作成していま す。 | 今後も同様に、適切な支援計画を作成してま いります。 |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 5 | | 毎朝の会議にて打合せを行い、その日の流れ を全職員が把握し支援できるよう努めていま す。 | 今後も職員一同、打ち合わせを支援のための必要な時間であるとの認識のもと、情報共存を行い、認識の一致を図ってまいります。 |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 5 | | 支援後の気づきや改善点等を提案しております。 また、送迎等で打合せができないときは、ノートに記入し翌日の朝の会議で共有しております。 | 今後も振り返り・情報共有を大事に日々実施 してまいります。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をと ることを徹底し、支援の検証・ 改善につなげている | 5 | | 支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で周知したり、ミーティングノートを活用して支援の改善や検証に取り組んでおります。 | 経過記録は今後も主観を入れず、正確に記 <i>)</i> しその都度振り返り活用してまいります。 |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見 直しの必要性を判断してい る | 5 | | 定期的にモニタリングをおこない、現状の把 握をして見直しの必要性を判断しておりま す。 | 今後も定期的なモニタリングを行い、必要な場合は時期にこだわらず、適宜見直しを行ってまいります。 |
| | 21 | 障害児相談支援事業所の サービス担当者会議にその 児童の状況に精通した最も ふさわしい者が参画してい る | 5 | | 対象児童について、事前に職員間で話し合い、 現況把握のうえで、児童発達支援管理責任者 が担当者会議に参画しております。 | 今後も関係機関との連携を継続し、児童発達 管理責任者を軸に、職員が参画してまいりま す。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている (医療的ケアが必要な児童や | 5 | | 相談支援機関とも定期的にモニタリングを 行ってます。 | 今後も関係機関との連携を大切に、支援を 行ってまいります。 |
| | 23 | 重症心身障がいのある児童等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、 保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | 5 | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。 | 事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります |
| _ | 24 | (医療的ケアが必要な児童や 重症心身障がいのある児童等 を支援している場合) 児童の主治医や協力医療機関 等と連絡体制を整えている | | 5 | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。 | 事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります |
| 関系機関や呆 | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 5 | | 新しく伺う園や学校には、必ず利用前に打合せを行っております。 また、送迎時に関係機関の先生とのお話を含め連携をとっております。 | 今後も、関係機関との連携を大切に、支援内容等情報共有と相互理解に努めてまいります。 |
| 護者様との連 | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 5 | | 新型コロナの感染予防の観点から、交流は控えさせていただいてます。 | 今後は保護者様や関係機関と連携し、情報共 有と相互理解に努めていきます。 |
| 生 | 27 | 他の児童発達支援センター や児童発達支援事業所、発達 障害者支援センター等の専 門機関と連携し、助言や研修 を受けている | 5 | | 電話等で情報共有を行っております。 | コロナ禍では、なかなか機会を得難いですだ 今後研修や交流等でさらなる連係を深めてま いります。 |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚 園等との交流などの外部の 児童と活動する機会がある | | 5 | 新型コロナの感染予防の観点から、交流は控えさせていただいてます。 | 保護者様のご意見もお伺いしたうえで、機会があれば交流をさせていただきたいと思います。 |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部 会や地域の子ども・子育て会 議等へ積極的に参加している | | 5 | 新型コロナの感染予防の観点から、参加は控 えさせていただいてます。 | 機会があれば、参加させていただきたいと見 います。 |
| | 30 | 日頃から児童の状況を保護 者様と伝え合い、児童の発 達の状況や課題について共 通理解を持っている | 5 | | 送迎時に保護者様とお話しさせていただき、 家庭での状況等をお伺いすることで、共通理 解を深めさせていただいてます。 | 引き続き機会を逃さず情報共有を図り、保護者様との信頼関係を大切にしてまいります。 |
| | 31 | 保護者様の対応力の向上を 図る観点から、保護者様に対 して家族支援プログラム(ペ アレント・トレーニング等) の支援を行っている | 5 | | 送迎などの機会に保護者様のお悩みやお困り ごとをお聞きし、必要な助言や効果的な支援 方法などをその都度お伝えするように努めて います。 | 家庭連携の機会にお話しいただく機会も増えており、今後もご相談について丁寧に傾聴しご一緒に解決していくことができるよう努めてまいります。 |
| | 32 | 運営規程、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行って いる | 5 | | 保護者様に分かりやすいように丁寧な説明を 行っております。 また契約の際の読み合わせでは質問やご不明 な点がないかなどを確認しながら進めており ます。 | 契約時のみならず、ご質問や再度説明のご 望があればいつでも対応させていただきます。 |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている。 | 5 | | ガイドラインに基づいて支援計画を作成しています。 保護者様へは支援計画の内容を示す中でわかりやすい言葉を使って計画の同意を得ております。 | 今後も引き続き、保護者様のご意向や児童- 人ひとりの状況に応じた支援計画を作成し、 丁寧な説明を心がけてまいります。 |
| | 34 | を得ている 定期的に、保護者様からの子 育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支 援を行っている | 5 | | 定期的にモニタリングを行い、ご相談に応じております。 また、送迎時にもお話をお伺いしております。 また、必要に応じて事業所内での相談の機会を設け、必要な支援と助言を行っております。 | 今後は連絡帳や送迎時だけでなく、保護者をと事前に日程を調整し、ご来所いただいたり 訪問させていただいたりして面談等がおこな えるよう努めてまいります。 |
| 呆護者策へ | 35 | 父母の会の活動を支援した り、保護者会等を開催したり するなどにより、保護者様同 士の連携を支援している | | 5 | を設け、必要な支援と助言を行っております。 現在はコロナ感染予防のため、控えさせていただいています。 | 保護者様のご意見を伺いながら開催への準何をしていきます。 |
| 、の説明責壬等 | 36 | 子どもや保護者様からの相 談や申入れについて、対応の 体制を整備するとともに、児 童や保護者様に周知し、相談 や申入れがあった場合に迅 速かつ適切に対応している | 5 | | ご相談や申し入れには迅速に対応できるよう体制を整えております。 また、職員間で共有し話し合うことを心がけております。 | 今後も保護者様からのご意見には、積極的に 耳を傾け、迅速丁寧な対処対応に努めご相談 しやすい環境づくりを心がけ、連携を取るこ とができるよう努めてまいります。 |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している | 5 | | 毎月の事業所だよりや定期的に COMPASS だよりを発行しています。 また、SNS・公式 Web サイトのプログで情 報を発信しています。 | 今後も定期的な会報、Web サイトでの活動 告は継続し、内容の充実を図ってまいります また、保護者様にも楽しみにしていただける ように、事業所だよりへの工夫も継続してま |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 5 | | 個人情報は鍵付き書庫にて保管しております。 また、社内で研修を受け、個人情報の取り扱いについて職員間で共通認識をもっております。 | 個人情報には今後も取り扱いに十分注意を払 い、管理を徹底してまいります。 |
| | 39 | 障がいのある児童や保護者 様との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしている | 5 | | す。 それぞれの特性に応じて、口頭だけでなく、 書面や提示物等、できうる限りの手段を活用 して、情報伝達に配慮しております。 | 今後も児童の特性に配慮し、保護者様へもさらに丁寧な説明を心がけ情報伝達と意思疎通できるよう、手段を選択してまいります。 |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を 招待する等地域に開かれた 事業運営を図っている | | 5 | 新型コロナの感染予防、個人情報の保護の観点から地域交流は控えさせていただいております。 | 今後も児童の安全を第一に考えて対応させて いただきます。 |
| | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル・感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者様に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している | 5 | - | 各種マニュアルは壁面に掲示して、保護者様にご覧いただけるようにしています。 また、定期的に児童とともに避難訓練を実施 しております。 | 今後も職員による周知と訓練に努めるとともに、全体でマニュアルの再認識も行うようことめます。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期 的に避難、救出その他必要な 訓練を行っている | 5 | | 避難訓練は、年間計画を立てて児童も参加して定期的に実施しております。 事業所だよりで、前月に実施予定日をお知らせし、訓練の様子は次の月の事業所だよりを通して紹介しております。 | 今後も職員による周知と訓練に努めるとともに、避難訓練も、火災や地震だけでなく、対害や、不審者対応の訓練も定期的に実施していきます。 |
| | | | | | | |
| 非常诗 | 43 | 事前に、服薬や予防接種、て んかん発作等の児童の状況 を確認している | 5 | | 標準化されたアセスメントツールを使用して、状況の把握に努めております。 また連絡帳などを通して状況の変化も確認させていただいております。 | 今後もご利用前・ご利用中にも保護者様からの詳細な情報収集を継続して、職員への周知と意識づけを図り、対応に努めてまいります |

6

5

事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内

研修や外部研修に参加し、認識を深めており

利用契約書に原則として身体拘束の禁止を記

載していますが、やむを得ず必要となる場合

については、保護者様の承諾を得て支援計画

に記載するようにしております。

ます。

虐待防止のためには職員全員の共通理解と意

識づけが必須であり、今後はできるだけ研修

頻度をあげ、認識一致に努めてまいります。

今後も原則として身体拘束は行わない基本姿

勢を守り、まずは沈静化できるよう、いろい

ろなパターンに合わせた声かけや、気分の切

必要な場合は保護者様に十分説明をおこない、

同意を得て、個別支援計画に記載するように

り替えを促せるよう努めてまいります。

してまいります。

虐待を防止するため、職員の

研修機会を確保する等、適切

どのような場合にやむを得

ず身体拘束を行うかについ

て、組織的に決定し、児童や

保護者様に事前に十分に説

明し了解を得た上で、児童発

達支援計画に記載している

な対応をしている

46